

せらひがしの産業を伝えよう PR プロジェクト ～5年生, よりよい高学年になろう～

学年・教科	第5学年・総合的な学習の時間	指導者 福川 章弘・川田理恵
単元名	せらひがしの元気な産業	
学習テーマ	世羅を元気にしよう	
関連SDGs	11 住み続けられるまちづくりを	

単元情報

(1) 単元計画の概要

第5学年においては「地域産業の魅力を伝えるには」をテーマとし、地域の産業を知り、より多くの人にその魅力を伝える必要があるのか問い、単元を設定する。せらひがし小学校区では第6次産業が盛んである。産業について学ぶことと「世羅をもっと元気にするには」という本質的な問いを関連させ、児童自身が地域産業のために必要であると考えていることは何か出し合わせる。そして、どのようにすれば地域産業が活発になり地域貢献できるのか主体的に学習活動を進めていく。また、校区内の観光施設や観光協会の方、世羅高校生と地域の現状に関する情報収集を綿密に行い、そのうえで必要性のある活動の実践や創造性のある成果物の作成を目指していく。

(2) 育成したい21世紀型スキル（資質・能力）

【自発性】

- ・自ら課題を見出そうとする力
- ・自ら学びの機会を広げ、チャレンジする力

【コミュニケーション能力】

- ・伝える力
- ・表現力

(3) 単元の目標

地域産業に関わる人々や組織を調べる活動を通して、地域産業に関わる人々の工夫や努力を理解する。課題解決に向けて自分なりの解決方法を考えるとともに、地域の魅力をPRするためにスライドや動画を作成する。地域の魅力を発信する広報活動の現状や第6次産業との関連や他地域の取組についての理解を促し、魅力を発信することを通して、より多面的なものの見方を育てる。そして、地域の魅力を再度問い直していく。協働的な学習ではICTを活用した思考ツールを用いてPR方法を探し求めさせていく。また自発的に課題発見・解決学習を行うことで、自分と実生活・実社会の課題解決に取り組むことができるようにする。

(4) 他の単元との関連

- ・国語科「よりよい町にするためには」 (9月)
- ・社会科「これからの食料生産とわたしたち」 (9月)
「わたしたちの情報」 (1月)
- ・道徳科「ヘレンとともにーアニー・サリバンー」 (10月)
「森の絵」 (11月)
- ・特別活動「宿泊体験活動に向けて」 (10月)

児童の実態

(1) 学級（学年）の雰囲気

本学級の児童に総合的な学習の時間についてのアンケートを実施した結果「総合的な学習の時間の授業が好きだ。」と答えた児童は96.4%であった。肯定的な理由としては、「自分達の考えたことを授業で進めていける。」や「世羅の産業に携わる人と関わりが持つことができ、地域の大切な産業を学習することができるから。」等があった。

12月には世羅の産業について観光協会の方にインタビューをした。6次産業が盛んな世羅のよいところをさらに広めてほしいとの話を聞き、児童はどうすればより多くの人に世羅の産業のよさを広めていけるか探究的な学習を進めている。

(2) 資質・能力に係る状況

「自発性」では自分たちで学習課題を練りあい、学習課題を設定できるように取り組んでいる。また、振り返りをスプレッドシートに書かせ、次時の学習につなげている。しかし、「このような学習展開はどうか。」と提案することのできる児童はまだ一部なので自発的に学習を進めていく姿を全体でも共有していく。単元を通して目指す姿を児童に問い返ししながら自発性を身に付けさせていく。

「コミュニケーション」についてのアンケートでは「友達と協働して学習できている。」と答えた児童は96.4%であった。授業ではペアやグループ活動を通して学習を進めている。互いの意見をやりとりをしながら学習を進めているが自分の考えを伝えるだけになっている場面もある。対話的な場面を設定することで、相手の考えに問い返ししながら学習を深めることが少しずつできるようになってきた。さらに学びを深めるためには、意見をつなぎ、多面的・多角的な意見を受け入れ、新しい考えを再構成することが必要である。

単元指針

(1) プロジェクト型アプローチの視点

- ① 「世羅を元気にするには」という本質的な問いと、「地域の産業をどのようにしていくのか」という単元の問いを設定し、自発的にプロジェクトの内容を決定させ、課題発見・解決学習を行うことができるようにする。
- ② 世羅町の第6次産業が盛んである現状や課題を扱い、地域の産業に対する理解を深める。
- ③ 世羅の情報発信の拠点である道の駅で地域産業のよさを取り上げた動画を活用し、発信してもらうことを通して、世羅のよさを広める。

(2) 評価規準

【知識・技能】	【思考・表現・判断】	【主体的に学習に取り組む態度】
①地域産業の現状や課題について理解している。 ②地域産業のよさを調べることを通して、人々の工夫や努力について理解している。 ③地域の産業について探究的に活動してきたことを通して、地域の人やものと、自分たちの生活がつながっていることに気付いている。	① 地域を多面的に見たり考えたりして課題を設定し、解決の方法や手順を考えている。 ② 課題を解決するために、必要な情報について手段を選択し、多様な方法で収集したり、種類に応じて蓄積したりしている。 ③ 集めた情報を比較、分類、関連付けながら、解決に向けて自分の考えを再構成している。 ④ 相手や目的、意図に応じて、効果的な表現を工夫し、分かりやすくまとめ、表現し、現在及び将来の生き方に生かそうとしている。 【コミュニケーション能力】	① 目的意識をもち、自分なりの方法で工夫しながら、課題解決に取り組もうとしている。 ② 身近な人のよさを生かし、共に課題解決に取り組もうとしている。 ③ 探究的な活動を通して、実生活・実社会の課題解決に取り組もうとしている。 【自発性】

(3) 質問	
本質的な問い	世羅をもっと元気にするためには？
単元を貫く問い	せらひがし小学校区の産業の魅力を伝えるにはどうしたらいいだろう？
個別の問い	<ul style="list-style-type: none"> ・地域産業の魅力って何だろう。 ・産業についてどのようなことを知っているのだろう。 ・せらひがし小学校区の産業では第6次産業が有名だ。第6次産業って何だろう。 ・どんな目的で誰にどんなことを伝えることが地域のためになるだろう。 ・世羅町ではどのような情報発信がなされているだろう。 ・他市町村の情報発信で効果的なものはどんなものだろう。 ・具体的に何をどのように伝えればよいだろう。 ・より多くの人に興味を持ってもらうにはどんな工夫が必要だろう。 ・ポスターや動画等はどのように作成すればよいだろう。 ・より魅力の伝わるポスターや動画にするためにはどうすればよいだろう。 ・作成したものをういて情報発信を行うためには、どのような方法が効果的だろう。 ・多くの人に世羅の産業のよさを知ってもらうときにどのように表現すればよいだろう。 ・産業のことを通して学んだ成果と課題、改善点は何かだろう。 ・将来、自分たちは世羅の産業にどのように関わっていくだろう。

学習活動の構想				
学習段階	学習活動 (Q 主な発問 ・ 児童の活動)	評価		ICT 活用
		評価規準	評価方法	
課題設定 (1 時間)	Q せらひがし小学校区の産業とはどのようなものがあるのだろう？ <ul style="list-style-type: none"> ・せらひがし校区の産業について知っていることを伝え合う。 ・学習の見通しを立てる。 	【思①】 地域を多面的に見たり考えたりして課題を設定し、解決の方法や手順を考えている。	Jamboard	Jamboard Google スライド
課題設定 (2 時間)	Q せらひがし小学校区の人々は産業とどのように関わっているのだろう？ <ul style="list-style-type: none"> ・地域の人々のために自分ができることについてブレインストーミングを行う。 ・交流したことをもとに、プロジェクトテーマ(案)を作成、発表する。 	【思①】 地域を多面的に見たり考えたりして課題を設定し、解決の方法や手順を考えている。	Jamboard	Jamboard Google Forms
プロジェクトテーマ 世羅の産業伝え隊プロジェクト				
情報収集 (2 時間)	Q せらひがし小学校区の産業の特徴って何だろう。 <ul style="list-style-type: none"> ・第6次産業について知る。 ・インターネットを用いて第6次産業について調べる。 ・世羅町の産業では道の駅が情報発信に大きく関わっていることを知る。 	【知①】 地域産業の現状や課題について理解している。	Jamboard	Jamboard Google Forms

情報収集 (1時間)	<p>Q道の駅にはどのような産業の仕組みがあるのだろう。 観光協会 西原さん</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゲストティーチャーの話を聞き、世羅の産業の現状や課題とその活性化に関わる人々の工夫や努力を知る。 	<p>【知②】 地域産業のよさを調べることを通して、人々の工夫や努力について理解している。</p>	ワークシート	Google Forms
情報収集 (2時間)	<p>Q私たちがPRできる産業って何だろう？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・GT の話をもとに伝えられる地域の産業について交流を行う。 ・産業について世羅町について貢献している人の思いはなにか考えさせる。 <p>Qどんな目的で誰にどんなことをPRすることが地域のためになるだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ドキュメントを用いて計画書を作成する。 	<p>【主①】 目的意識をもち、自分なりの方法で工夫しながら、課題解決に取り組もうとしている。 【自発性】 【主②】 身近な人のよさを生かし、共に課題解決に取り組もうとしている</p>	プロジェクト計画書 Jamboard	Jamboard Google ドキュメント Google Forms
情報収集 (3時間)	<p>Q世羅町ではどのような産業について情報を発信する活動がなされているだろう。また、他市町村の活動で効果的なものはどんなものだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高校生に世羅の課題や高校での取り組みについて質問する。(自己紹介を含む) ・高校生と協働し、地域の産業を広めるために大切なことを話し合う。 ・インターネットを用いて世羅町の情報発信、他市町村のPR活動についての情報を収集し、ドキュメントにまとめる。 	<p>【知①】 地域産業の現状や課題について理解している。</p>	ワークシート Google ドキュメント	Google ドキュメント 検索エンジン
情報収集 (2時間)	<p>Q具体的に何をどのように伝えたらよいだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インターネットやGT の話からPRすべき情報を収集する。 GT 世羅高原農場吉宗さん 	<p>【思②】 課題を捉えるために、必要な情報について手段を選択し、多様な方法で収集したり、種類に応じて蓄積したりしている。</p>	ワークシート	Google ドキュメント 検索エンジン Google Forms
整理・分析 (4時間)	<p>Qポスターや動画等はどのように作成すればよいだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ドキュメントやスプレッドシートを用いてポスターを制作する。 ・iPad を用いて動画を撮影、編集をする。 ・ポスターや魅力を発信する動画を作成する。 	<p>【知②】 地域産業のよさを調べることを通して、人々の工夫や努力について理解している。</p>	作成したポスターや動画	iPad Google ドキュメント Google スプレッドシート Google Forms
整理・分析 (2時間)	<p>Qより多くの人にせらひがし小学校区の産業に興味を持ってもらうためにはどのような工夫が必要だろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前時までに制作したものの見直しを行う。 ・必要に応じてJamboardや思考ツールな 	<p>【思③】 集めた情報を比較、分類、関連付けながら、解決に向</p>	ワークシート Jamboard	Jamboard Google ドキュメント

	どを活用する。	けて自分の考えを再構成している。		Google スライド
整理・分析 (1時間)	Q作成した動画は地域の産業の良さを伝えるものになっているのだろうか？ ・作成した動画を高校生に視聴してもらい、さらによりよいものにするためにはどのような工夫が必要か交流し合う。	【思③】 集めた情報を比較、分類、関連付けながら、解決に向けて自分の考えを再構成している。	Google Meet Jamboard Google スプレッドシート	Google Meet Jamboard
まとめ・表現 (2時間)	Q作成したものをういて情報発信を行うためには、どのような方法が効果的だろう。 ・制作物をどのように活用しPRするかを話し合う。 ・プロジェクト計画書を作成する。	【主③】 探究的な活動を通して、実生活・実社会の課題解決に取り組もうとしている。 【自発性】	プロジェクト計画書 Google Forms	ドキュメント Jamboard Google Forms
まとめ・表現 (2時間)	Qせらひがしの産業について伝えよう。 ・道の駅で自分たちの制作した動画を視聴してもらおう。	【思④】 相手や目的、意図に応じて、効果的な表現を工夫し、分かりやすくまとめ、表現し、現在及び将来の生き方に生かそうとしている。	Google Forms	Google Forms
まとめ・表現 (2時間)	Q実践したプロジェクト活動の成果と課題、改善点は何だろう。 ・Jamboard を用いて活動の振り返りを行う。 ○学習を通して世羅の産業とどのように関わっていきたいか自己の生き方につなげる。	【知③】 地域の産業や伝統について探究的に活動してきたことを通して、地域の人やものと自分たちの生活がつながっていることに気付いている。	Google Forms	Jamboard Google Forms

本時の目標

世羅の産業のよさを伝える動画をさらによくするには何が大切か高校生の意見を整理・分析し、自分の考えを再構成して伝えることができる。

準備物

Chromebook, 電子黒板

本時の学習内容

学習段階	学習活動 (Q 主な発問・児童の反応)	教師の動き (指導上の留意点)	評価規準
1. 学習の目的を確認する。	<ul style="list-style-type: none"> 世羅の産業の良さを伝えるために動画を作成した。 Q 作成した動画は世羅の産業のよさが伝わるかな。 高校生にアドバイスをもらい、もっとよいものにしたい。 世羅の産業をさらに広めたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 今までの学習から、児童が主体性が持てる課題設定をする。 さらによいものを作り上げていくために世羅高校生との協働学習があることを押さえる。 	
2. 本時の課題を確かめる。	世羅高校生の意見を聞いて改善策を見つけよう。		
3. よりよい動画になっているか考える。	<ul style="list-style-type: none"> Q よりよい動画になっているか考えよう。 もっと6次産業のことを伝えたら良い。 西原さんや吉宗さんの言葉をさらに入れたい。 多くの人に呼びかけ、知ってもらうような工夫があったらいい。 	<p style="text-align: center; background-color: #e0e0e0;">地域の産業を伝える動画 視点</p> <ul style="list-style-type: none"> ①世羅の産業のよさ。 ②世羅の方の願いや思いが入っている。 	
4. グループで考えを交流する。	<ul style="list-style-type: none"> Q さらによい動画にしていくためにはどのようなものが大切ですか。 産業を支える人の願いや思いをもっと伝えるようにしたい。 もっと動画の構成やメッセージをもう一度考えなおしたい。 	<ul style="list-style-type: none"> Google Meet を活用し、動画視聴をした後、児童によりよい動画にするためのアドバイスを高校生からいただく。 動画に対して質問や、意見を伝え合わせる。 話合いに高校生も参加し、随時やりとりをしてグループの考えを深めさせる。 	
5. 全体で交流する。	<ul style="list-style-type: none"> 高校生と学習するなかで、自分達では考えられなかったアイデアに気づき、さらによりよい動画にしていきたい。 		
6. 改善案についてまとめる。	<ul style="list-style-type: none"> 世羅の魅力にもう一度気付いた、産業を支える人たちの思いを届けたい。 		
7. 振り返りをする。	<ul style="list-style-type: none"> 世羅の産業を支えている人の願いが入った動画を作りたい。高校生からアイデアをいただいたので地域のすばらしさをさらに広めたい。 次は、道の駅の西原さんにも見ていただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 資質・能力の自己評価用ルーブリックと照らし合わせ自己評価を行わせる。 さらに学びたいことや新しい学習課題をスプレッドシートに記録させる。 過去の考えや他者の考えから自己の考えを比較し、新 	<p>【思③】</p> <ul style="list-style-type: none"> 集めた情報を比較、分類、関連付けながら、解決に向けて自分の考えを再構成している。

		たな学習に向かわせる。	(Googleスプレッドシート)
--	--	-------------	------------------

評価ツール

【資質・能力の自己評価用ルーブリック】

①自発性

自発性	S	A	B	C
るけ、自ら課題を見つける力、チャレンジする	関連した場面で、新たな問いを立て、チャレンジしようとしている。	自分の学習の進み具合を考え、適切な課題を見いだそうとしている。	自分から課題を見いだそうとしている。	課題を見いだそうとしていない。
管理を自ら学習の進捗	ゴールをイメージして学習計画を立て、見直しをしながら活動しようとしている。	ゴールをイメージして学習計画を立て、活動しようとしている。	学習計画を立てて活動しようとしている。	学習計画を立てて活動しようとしていない。

②創造性

コミュニケーション能力	S	A	B	C
伝える能力	相手や目的を意識して、適切な方法で自分の意見を説明することができる。	自分の意見を、根拠をもとに説明することができる。	自分の意見を伝えることができる。	自分の意見を、根拠をもとに伝えることができない。
受け取る能力	聞き取った相手の意見を要約し、確認したり質問したりすることができる。	相手の意見を、うなずいたり合づちを打ったりするなど、反応しながら聞き取っている。	相手の意見を理解しながら聞き取っている。	相手の意見を理解していない。

板書計画

SA 298

世羅の産業伝え隊プロジェクト

1/19
め
問

高校生の意見を聞いて
改善策を見つけよう。

JB 改善策

Goal

世羅のすけりさ

道の駅
観光客

目的

産業を広める。
世羅のよさ
入(産業)

自

世羅高校生から

よくしていくこと

人の思い・願い

吉宗さん 高原農場
西原さん 道の駅

世羅の魅力
何回でもこの土地
に足を運んでほしい

メッセージ
を入れる。

世羅の産業
魅力のある人
支えている人

新しく考えたこと

次は・さらに

世羅の産業を支える人
の願いが入ったものを作る。
地域のすけりさをさらに広めるには
道の駅の西原さん
に見ていただきたい。

高校生に聞く会 資料
1 世羅の魅力が伝わるか
【産業のよさ】
2 人の思い・願い
が入っているか

産業
観光業はよく伝わった。
第6次産業について入れる。